



こぐまぐみだより



No.12 H29. 3. 27

さわやかな風が吹き、散歩先では桜のつぼみを見たり、つくしを見つけたりして、春の訪れを感じる毎日です。「桜のお花が咲く頃、みんなは、ぱんだ組さんになるんだよ」と話すと、「わ～！楽しみ！」「早くぱんだ組さんになりたいな～」と目をきらきらと輝かせ、進級することを楽しみにしている子ども達です。



こんなことができるようになったよ！！



☆たくさん食べられるようになりました。

「先生こうでしょ？」と箸で上手に食べるようになり、食器を持っておいしそうに給食を食べる子ども達。人気のメニューの時はおかわりもして食べる子ども達も増えました。

☆パンツで過ごせるようになりました。

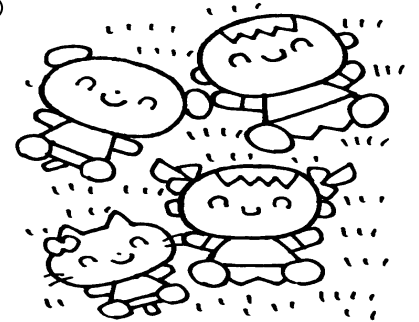
「先生、おしっこ行ってきま～す。」と言って自分でトイレに行く子ども達。トイレから出てくると「おしっこできたよ！」と得意気に教えてくれます。午睡中もパンツで過ごす子どもが増えて一人一人の成長を感じる毎日です。

☆「先生、見て～！」

給食の後は歯磨きの時間。12月から始めた歯磨きも上手になり、自分で磨くのが嬉しそうな子ども達です。また、散歩に出掛ける前、上着を一人で着てファスナーを自分でして、靴を履いて、出掛ける準備が一人でできるようになりました。「先生見て～！」と、声を掛けてくる子ども達と「一人でできた」喜びを共有しています。

ある日の子ども達のつぶやきから

「先生、元気あげるね！」と言うとギュッと握った自分の手を保育者の胸に当ててくれたK君。「はい、もう元気になったよ。」と言ってニッコリ笑っていました。思わずほっこりした瞬間でした。



～ありがとうございました～



早いもので3月も終わりに近づきあっという間に一年間が過ぎました。この一年間で色々なことを経験した子ども達は、心も身体もひとまわり大きく成長したように感じます。保護者の方と一緒に子ども達の成長を見守らせていただけたことを嬉しく思っています。至らなかつた事も多々あったと思いますが、温かく見守っていただきまして、本当にありがとうございました。

こぐまぐみ職員一同